

報道関係者各位

2017年6月23日
株式会社日本政策投資銀行
Creww 株式会社

株式会社日本政策投資銀行とCreww 株式会社による業務提携のお知らせ
**～自治体を通じた地方におけるスタートアップ企業支援の
産官連携プログラムを7月より京都で開始～**

株式会社日本政策投資銀行(代表取締役社長:柳正憲、以下「DBJ」)とCreww 株式会社(代表取締役:伊地知天、以下「Creww」)は、DBJ が有する全国の企業ネットワークとCreww を通じたスタートアップ企業¹とのオープンイノベーション²による新たな新規事業創出支援プログラム構築を目的とする業務提携契約(以下、「本契約」)を締結しました。

本契約は、DBJ が掲げる「地域経済の活性化に幅広く貢献していく」という取り組み方針と、Creww の「スタートアップ企業を支援して日本経済に貢献する」という経営方針の合致により、両社の互いの強みを活かし、新規事業の創出に課題を抱える全国の企業に対してスタートアップ企業との協業を支援する仕組みを提供していくために、締結に至ったものです。

本契約により、Creww は、2012 年より手掛けてきたオープンイノベーションプログラムのプラットフォームおよびウェブコミュニティの一部システム、ならびに既存企業とスタートアップ企業の協業による事業創出のノウハウをDBJ に提供します。その上で、DBJ は、これまで培ってきた産業知見や審査ノウハウ、全国の自治体や企業のネットワークを掛け合わせて、スタートアップ企業とのオープンイノベーションプログラムの実現を目指します。

DBJ とCreww の連携により、スタートアップ企業とのオープンイノベーションプログラムへの取り組みを検討している自治体や企業にとっては、プログラムの実証実験の機会が増え、新たなビジネスモデル創出に向けての成長戦略を加速させることが可能となります。また、スタートアップ企業は、協業先の選択肢と機会が大幅に広がり、新たなビジネスチャンスの可能性が増大します。この結果、地方創生のビジョンの下、DBJ の目指す地域産業全体の活性化、新しいマーケットの育成、新規雇用拡大の促進と、

Creww の目指すスタートアップ企業支援による日本全体の経済成長の実現を図ることができます。

なお、本契約による、第一弾の取り組みとして、2017年7月より、「京都」という地域に焦点を当てたDBJと京都府・京都市・公益財団法人京都高度技術研究所³・京都リサーチパーク(株)⁴との共催プロジェクト『京都オープンアクセラレーター』を予定しています。

共催の4団体は、京都経済の持続的成長を目指すために、京都の企業と社会にイノベーションを起こし得るスタートアップ企業を支援する取り組みを進めてきました。このプロジェクトでは、その取り組みの次のステップとして、世界を目指す新産業の創出をメインテーマに、京都の企業と全国のスタートアップ企業との連携を目指します。

- 1 **スタートアップ企業**:独自の技術やアイデアによって前例のないビジネスモデルを創造し、既存マーケットに挑戦する成長速度の速い企業
- 2 **オープンイノベーション**:自社の有する経営資源や技術に頼るだけでなく、社外からの技術やアイデア、サービスを有効に活用し、革新的なマーケットを創造すること
- 3 **公益財団法人京都高度技術研究所**:ソフトウェア技術、システム技術等の ICT(情報通信技術)を活用した先端科学技術の研究、開発、調査等を行い、科学技術の振興と地域社会の発展に寄与するとともに、中小企業に対する総合的な支援を行い、京都市内の中小企業の振興と地域経済の活性化を図る産業支援機関として 1988 年に設立。地域産業支援プログラム表彰事業(イノベーションネットアワード 2013 年)で経済産業大臣賞を受賞している。
- 4 **京都リサーチパーク(株)**:京都府・京都市、地元産業界との協力・連携の下、1989 年にオープンした全国初の民間運営によるリサーチパーク。創造的な研究開発環境や各種サービスの提供を通じ、新たな分野を切り開く企業への支援や、地域の産業発展・活性化に寄与することを目指し、大学・研究機関・海外リサーチパークなどの交流・連携を進めている。2017 年 5 月現在、入居企業・機関約 400 社・機関、就業人口約 4,400 人が集積するビジネス交流・産学公連携拠点となっている。

< 本件に関するお問い合わせ >

株式会社日本政策投資銀行 業務企画部 イノベーション推進室

TEL:03-3244-1755 Email:connect@dbj.jp

Creww 株式会社 コーポレートコミュニケーション

TEL:03-6455-1816 Email:press@creww.me